

2026.05.12

報道関係者 各位

< 配信枚数 2 枚 >

モーションキャプチャ・XR を活用した次世代人材育成と「産産学」による社会実装を加速

立命館大学とクレセントが先端映像技術用いた共同プロジェクトを開始

学校法人立命館(所在地:京都府京都市、総長:仲谷善雄)と、株式会社クレセント(所在地:東京都江東区、代表取締役:小谷 創)は、2026年5月8日に締結した「先端映像技術を活用した研究・教育・社会実装に関する包括連携協定」に基づき、同大学のイノベーション創出拠点である立命館先端クロスバースイノベーションcommons(通称:CVIC(シービック))において、モーションキャプチャやVR等の先端技術を用いた複数の共同プロジェクトを始動しました。

本協定は、モーションキャプチャ、ボリュメトリック撮影、バーチャルプロダクション、VR等の先端映像技術を活用し、次世代を担う人材の育成を図るとともに学術および産業の発展に寄与することを目的としています。両社は今後、多角的な連携を推進し、研究・教育・社会実装の領域において取り組みを具現化します。

■協定に基づく主な連携内容

本協定に基づき、両者は以下の事項について連携・協力を進めます。

- (1) 「産産学」のスキームを活用した、学際共創研究プロジェクトの創生
- (2) 学生主体のワークショップやCVIC活用コンテストの実施
- (3) クレセントの所有する世界最大規模デジタル統合型スタジオ「Digi-Cast HANEDA STUDIO(通称:羽田スタジオ)」との遠隔連携
- (4) 研究者向けVRコンテンツ受託開発プログラム
- (5) モーションキャプチャ(VICON)を用いたスペシャリスト育成プログラム
- (6) 文化コンテンツのデジタル化(デジタルアーカイブ化・VR体験等)

■今後の展開

両者は今後、CVICを共創の拠点として、最先端設備とクレセントの機材・制作ノウハウを融合させ、研究成果の迅速な社会実装と、高度な技術を持つスペシャリストの育成を一体的に推進します。

■立命館先端クロスバースイノベーションcommons(CVIC)

CVICは、文部科学省の補助事業である令和6年度「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」の採択を受けて整備された研究施設です。テニスコート2面分の広さを有する国内最大級の高度没入空間「クロスバースアリーナ」をはじめとしたXR環境、モーションキャプチャ、生理・生体、脳活動などを高精度で計測する最先端の研究設備を備えています。これらを組み合わせることで、XR環境が人間の身体・行動・認知や心理に与える影響を多角的かつ統合的に分析・研究することができ、XR技術の活用により誰もがやりたい姿を実現できるウェルビーイングな社会を目指します。

▼WEBサイト:<https://r-jpeaks.ritsumeai.ac.jp/facility/>

■学校法人立命館について

立命館学園は、西園寺公望が1869年に開設した私塾「立命館」を創始とし、その精神を継いだ中川小十郎が1900年に設立した京都法政学校が前身で、2025年に創始155年、学園創立125周年を迎えました。立命館大学、立命館アジア太平洋大学に加え、全国に5つの附属校を有する私立総合学園です。

▼WEBサイト：<https://www.ritsumeai.ac.jp/>

■株式会社クレセントについて

モーションキャプチャシステムを始めとした映像機器の輸入販売に加え、2026年オープンの羽田の新社屋は、世界最大規模のLED WALLを配したバーチャルプロダクションスタジオを中心に最新のボリュメトリックビデオ、モーションキャプチャ、フォトグラメトリスタジオを擁する世界最大のデジタルスタジオが稼働しています。また、それらテクノロジーで得られるデータを活用したVR/AR/MRアプリの受託開発や映像制作業務を行っています。

▼WEBサイト：<https://www.crescentinc.co.jp>

本リリースの配布先：草津市政記者クラブ、京都大学記者クラブ、
大阪科学・大学記者クラブ、文部科学記者会

●お問い合わせ先

株式会社クレセント

TEL.03-5875-9707 Email. info@crescentinc.co.jp

学校法人立命館

(協定について)

立命館大学 BKC リサーチオフィス 担当：石川

TEL. 077-599-3247 Email. r-jpeaks@st.ritsumeai.ac.jp

(取材について)

立命館大学 広報課 担当：中嶋・大森

TEL.075-813-8300 Email.r-koho@st.ritsumeai.ac.jp